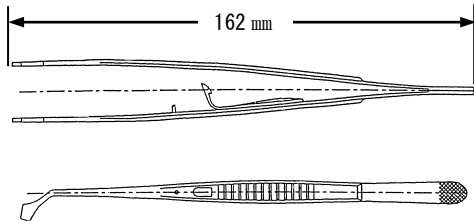


機械器具 36 医療用ピンセット
一般医療機器 歯科治療用ピンセット 31814000
ホルダー

【禁忌・禁止】

ニッケル及びクロムに対し発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある医療関係者、及び患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】



材質：ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

口腔内に適用する歯科用器具を把持する。

【使用方法等】

1. 先端の凹部に歯科用器具を挟み、ホルダーを閉じスプリングにより閉じた状態を維持する。
2. 歯科用器具を使用後は、スプリングを外し、器具を取り外す。

【使用上の注意】

- ・ 本品は未滅菌であるので、初回使用前、及び各使用後に必ず洗浄・消毒・滅菌（保守点検に係る事項参照）を行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・ 洗浄、消毒、滅菌後の製品は、水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆、シミ等の原因となることがある。

【有効期間】

- ・ 60 ヶ月 [自己認証（製造元データ）による]
使用期限は、包装に記載。

【保守・点検に係る事項】

【使用者による保守点検事項】

1. 使用前・使用後の点検
 - ・ 変形、損傷、腐食等の異常がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。

2. 洗浄・消毒

＜用手洗浄の場合＞

- 1) 使用後は直ちに 40℃以上の温水を用いて、目視で確認でき

る汚れ、血液や唾液等を毛先の柔らかいブラシ等を用いて取り除く。

- 2) 確認してまだ汚れが残っていれば、1)を繰り返し洗浄する。
- 3) 酵素配合の洗浄剤溶液を含ませた毛先の柔らかいブラシを用い、表面全体を 1 分以上洗浄する。
酵素配合の洗浄剤溶液に浸漬する。あるいは超音波洗浄器で洗浄する。
- 4) 40℃以上の温水で 30 秒以上すすぎ、汚れが除去されていることを確認後、適切な消毒剤を用いて薬液消毒を行う。
あるいは超音波洗浄器で消毒する。
- 5) 40℃以上の温水ですすぎ、柔らかいクロスで水分を拭き取って完全に乾燥させる。

＜器具用洗浄器を用いる場合＞

- 1) 使用後は直ちに水で 4 分間、汚れを洗い落とす。アルカリ洗浄剤を用い 55℃で 10 分間洗浄する。
- 2) 製造業者が推奨する場合、その後酵素配合剤で 1 分間中和する。
- 3) 3 分間すすぐ。
- 4) 純水で 93℃、5 分間の熱消毒を行う。
- 5) 100℃で 35 分間の乾燥工程を実施する。
- 6) 柔らかいクロスで水分を拭き取り、完全に乾燥させる。

3. 滅菌

- 1) 滅菌パウチに入れて、高圧蒸気滅菌を実施する。推奨される滅菌条件は以下のとおり。

方 式	滅菌温度	滅菌時間	乾燥時間
プレバキューム式	134℃	3 分	14 分
プレバキューム式 (滅菌バッグ使用)	135℃	3 分	16 分
重力置換式 (滅菌バッグ使用)	121℃	30 分	15～30 分

【保守・点検に関する注意事項】

1. 洗浄、消毒にはできるだけ精製水を使用し、滅菌には蒸留水を使用すること。
2. 洗浄に用いるブラシ等は金属製でないこと。腐食（錆び）の原因となる。
3. 薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に記載された使用上の注意を守ること。
4. 洗浄剤や消毒剤の希釈濃度、温度、及び浸漬時間等は、製造業者の指示に従うこと。
5. 高圧蒸気滅菌以外の滅菌方法については検証していないので、ケミクレープ及び化学作用による低温滅菌は行わないこと。
6. 超音波洗浄器及び器具除染用熱水消毒器を使用する際には、機器の取扱説明書及び注意書きをよく読み、使用すること。
7. 滅菌中は、高圧蒸気滅菌器の金属部分に接触しないように注意すること。

8. 器具の材質に影響を与える恐れがあるため、135℃を超える高温で工程（滅菌、乾燥）を行わないこと。
9. 高圧蒸気滅菌後や使用前には滅菌パウチが破損していないか確認し、破損があった場合は再滅菌を行うこと。
10. 強酸性や強塩基、過酸化水素を含む薬剤、有機溶剤を使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者氏名 : エンビスタジャパン株式会社
製造業者 : カー社 (Kerr Corporation)
国名 : アメリカ(U.S.A)